

品番	WN 575159	片切
	WN 575259	3路

施工説明書

■この製品の施工には、電気工事士の資格が必要です。配線器具にも寿命があります。取付場所や使用状況によって異なりますが、10年※を超えたものは、施工前に必ずこの説明書をお読みください。特に点検が重要です。※:製品の保証期間ではありません。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告



- 電球形蛍光灯は使用しない
蛍光灯の使用は器具の破損や発煙の原因になります。
- 負荷容量を超えて使用しない
容量を超えると発熱するおそれがあり、焼損や火災の原因になります。
- 電球形蛍光灯、電球形LEDランプ（電子発光体ランプ）などは、使用しない
照明や製品の破損・発煙の原因になります。



必ず守る

- 曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使用しない
発熱して火災の原因になります。
- 結線するときは、電線を奥まで確実に差し込む
差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり、焼損や火災の原因になります。

●施工条件によって最大負荷容量が異なります。

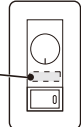
施工状態	取付状態 (ガラスウールの有無)	単独取付		接続取付	
		(無し)	(有り)	(無し)	(有り)
金属ボックス	500 W用	40 W~500 W	40 W~400 W	40 W~300 W	
ボックスレス	500 W用	40 W~500 W	40 W~400 W	40 W~300 W	
樹脂ボックス	500 W用	40 W~400 W	40 W~400 W	40 W~300 W	

※防気カバーをご使用の場合、最大負荷容量は樹脂ボックスと同様です。
※らくワーク取付枠をご使用の場合、最大負荷容量はボックスレスと同様です。
※金属プレートをご使用の場合は、プレート表面が熱く感じますので、上記最大負荷容量の70%以下でのご使用をおすすめします。

最大負荷容量シール貼り付けのお願い

同梱の『最大負荷容量シール』を本体に表示されている容量表示の上から重ねて貼り付けてください。

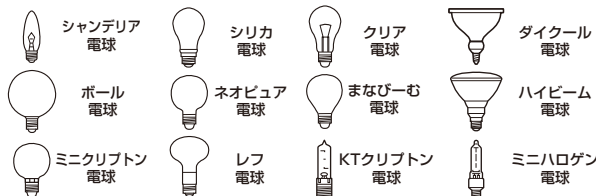
貼り付け位置



施工上のお願い

1. 白熱灯専用です。特殊機能付照明器具(調光機能付白熱灯など)や蛍光灯には使用できません。

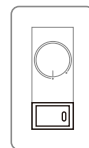
使用できる白熱灯電球



- 低電圧ミニハロゲン電球は使用できません。
- 電球形蛍光灯は使用できません。

2. 豆球付白熱灯には使用しないでください。豆球点灯すると負荷容量が小さくなり、ちらつく場合があります。
3. 最小負荷容量(40 W)未満で使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
4. 負荷または負荷配線を短絡させないでください。内部部品が劣化して使用できなくなります。
5. 線間絶縁抵抗測定やブレーカのトリップテストでは、この製品をはずしてください。
※電線(電路)と大地間は取り付けただままできます。
6. ストープ熱の当たる場所、暖房の吹出口などには取り付けしないでください。(使用周囲温度範囲0℃~+35℃)
7. 使用中わずかにうなり音を発生したり器具表面が温かくなったりしますが、異常ではありません。
8. 下記の品番は明るさを最小にしてもわずかに点灯しますので、スイッチで消灯してください。

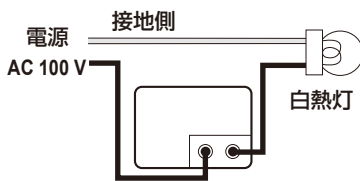
WN575259



配線図

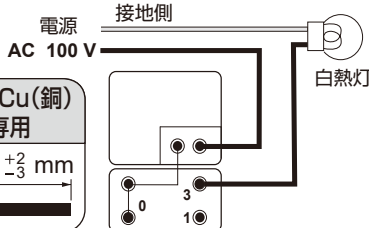
ムードスイッチB(片切)

●既設のスイッチB(片切)と取り替えます。



ムードスイッチC(3路・片切両用)

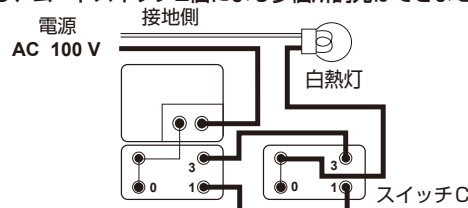
●既設のスイッチB(片切)と取り替えます。



注) 明るさを最小にしても、わずかに点灯しますのでスイッチで消灯してください。

2か所で点滅するとき

●既設のスイッチC(3路)と取り替えます。ただし、ムードスイッチ2個による多箇所調光はできません。



雑音について / ムードスイッチは雑音防止回路を内蔵していますが、ラジオ電波が弱い場合はラジオに雑音が入ることがあります。

対策

1. ラジオやオーディオ機器のアースを確実に取ってアンテナを張ってください。
2. ムードスイッチへの配線とラジオやオーディオ機器の電源は別配管してください。VVF工事の場合は、配線間の距離を1 m以上離してください。
3. ラジオやオーディオ機器のアンテナ線・アース線はムードスイッチおよびその配線から1 m以上離してください。
4. ラジオやオーディオ機器の電源に雑音防止用フィルターを取り付けてください。